

歌とダンスのエンタメ『神パ』・第2部ホスト役「神ひろし」にいじられたいと話題！大林宣彦監督の「時をかける少女」も。「愛と絆のマスクライブ」『神パ』第6弾11月開催。新宿「J28」

★歌とダンスとミニ芝居・神ひろしの総合エンタメ★
『神パ』(ジンパ) 11月ライブ
愛と絆のマスクライブ6

◆第1部・第2部『神パ』ショー
◆第3部『バラエティライブ&オープンマイク』
(カラオケOK)

http://j28studio.com/

2020・11月
28日(土) pm.19時
29日(日) pm.16時
観覧時間・総演30分
○会費 ¥2,500
(1ドリンク付き)

ライブ前の人妻ハロースタット
J28 (新宿)
03-3369-7486
dancerhiro@gmail.com

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-2-10 栄立新宿ビルB102

コロナ禍の中で、15名限定で成長し続けるライブがある。

新宿「J28」で毎月末に開催の、世界で活躍の「神ひろし」率いる歌とダンスのエンタメ『神パ』(ジンパ)だ。

『神パ』は10月ライブから3部構成にしたが、〈進化する『神パ』〉と話題になっている。

第1部は「神ひろし」が中心の「神パ」ショー。

第2部も「神パ」ショーだが、神ひろしがホスト役で、参加パフォーマー達が歌う前にちょいいじる設定。

・・・そのやりとりが面白いと、「神ひろし」にいじられたいと参加パフォーマー達や観客からも話題と評判になっている。

◆進化する『神パ』第2部9月27日(日) 撮影：岩畑雄一郎

神ひろしは、主演した『王女メディア』（原作エウリピデスのギリシャ悲劇）がアメリカの世界最大の新聞ニューヨークタイムズに大きく掲載された事で、一時、日本通運などで、「外見力」・「動画での見せ方」・「女優塾」のセミナー講師として活躍した経歴があり、その経験が「ホスト」役として活かされたようだ。

更に、第3部「バラエティライブ&オープンマイク」が新設されたが、「バラエティライブ&オープンマイク」は、『神パ』ショーが、ラスベガスなど、流れるような華麗なショーに比べて、自己紹介やPRなど、歌以外にもマジックやコント、ミニ芝居など、何でもありのバラエティに富んだライブ。

そして、「オープンマイク」は飛び入りで誰でも参加できる、ステージ開放型イベントになっている。

今回の11月『神パ』では、神ひろしは、大林宣彦監督の映画『時をかける少女』より、テーマ曲「時をかける少女」に初挑戦する。

『時をかける少女』は、[1983年7月16日](#)

に公開された大林宣彦監督、原田知世初主演の日本映画で筒井康隆のジュブナイルSF小説『時をかける少女』の最初の映画化作品。

大林宣彦監督は、1938年広島県生まれ。1977年、『HOUSE／ハウス』で劇場映画デビュー。故郷・尾道を舞台にした作品などで数多くの映画賞を受賞。

2016年、肺がんで余命半年を宣告されたが、その後も映画を作り続け、2020年本年の[4月10日](#)、東京・世田谷区の自宅で82才で亡くなった。

また、亡くなった[4月10日](#)

は、新型コロナウイルスの影響で延期になってしまった『海辺の映画館ーキネマの玉手箱』の当初の公開予定日だった。

『海辺の映画館ーキネマの玉手箱』は、7月31日（金）に公開され、物語は、戦争の歴史を辿りながら、無声映画、トーキー、アクション、ミュージカルと様々な映画表現で展開していくが、くしくも振付けは、神ひろしの先輩師匠の中野章三氏だった。

中野章三氏は「中野ブラザーズ」で活躍。映画「海辺の映画館ーキネマの玉手箱」の全編の振付けを行い、劇中で非常に重要な役を担っている上、主演俳優が踊るダンスには、往年の中野ブラザーズの振付けが随所に散りばめられています。

また、大林宣彦監督は生前、含蓄ある深い言葉を残している。

『僕は、がんで余命宣告された時から、虫一匹殺さなくなりました。がんになって初めて、「優しくする」ということを学びました。』

コロナ禍の今こそ、人に「優しくする」必要があると言えるかもしれない。

さて、6月から15人限定ではじまった「愛と絆のマスクライブ」『神パ』は今回で第6弾。

三密を避け、消毒、換気を徹底しながら、引き寄せるように、立ち上がったパフォーマーの参加も毎回、あっという間に埋まる人気ライブに成長。

パフォーマーとしてのご参加は一般観客と同じく入場料のみの 2.500（1ドリンク付き）。

経歴・性別・年齢・プロアマ不問で歓迎している。

気軽に神ひろしまでコンタクト下さいとの事。参加パフォーマー枠が「限定10名」になっているので、興味ある人は、下記、神ひろしのFacebookにお友達申請などして、早めに申し込んだ方が良さそうだ。

余談だが、著作『神ひろしのスピリチュアルダンス』で、元祖スピリチュアルダンサーと呼ばれる神ひろしは、16年もの長きに渡っての海外公演で、代表作『王女メディア』がニューヨークタイムズに取り上げられる等の成功を博した事から、その拠点である『J28』（新宿）は「ライブ界のパワースポット」とパフォーマーから人気を博している。

【『神パ』の神ひろしのコンタクト】

神ひろし：

メール：dancerhiro@gmail.com

Facebook：<https://www.facebook.com/dancerhiro>

■歌とダンスのエンタメ「神パ」（ジンパ）11月ライブ

◆11月 28日（土）pm. 19時

29日（日）pm. 16時

★（開場時間。開演時間は開場30分後）

会費 2.500（1ドリンク付き）

土日両日は¥3,500

詳細：

<http://j28studio.com/archives/6179.html>

【備考】

★マスク、又は、フェイスシールドをご着用下さい。

★飲食のお持ち込みはご遠慮下さい。

★「オープンマイク」は、ご自分のiPhoneなどをご利用下さい。

また、あらかじめ、Youtubeアプリ等を入れて置くと、「J28」のラインに繋げるだけで。カラオケも歌えます。

■会場&ご予約■

◇J28 スタジオ/ 03-3369-7486

(★お急ぎの場合) 050-5876-2635

◇Mail school@j28studio.com

(神ひろしへのメール) dancerhiro@gmail.com

◇〒160-0023 [東京都新宿区西新宿7-2-10](#) 栄立新宿ビルB102

◎大江戸線『新宿西口駅』D5出口 早足の徒歩1分！

※駅出口を背中にして、右1分。築地銀だこ（西新宿にハイボール酒場）と郵便局の間を右に曲がる。麵屋『武蔵』の並び。地下1階！

◎JR『新宿駅』西口出口 徒歩5分！

◎西武『新宿駅』徒歩3分！

動画案内：

【プロジェクト STUDIO J28（運営スタッフ）】

■かわらさきけんじ（芸術監督）：

・西野バレエ団を皮切りに、東宝ミュージカルの『プロミセス・プロミセス』『屋根の上のバイオリン弾き』で活躍。

・劇団四季では『アプローズ』『ジーザスクライスト・スーパースター』の舞台に立つ。

・のち、独自のオリジナルミュージカルで活躍の神ひろしと演劇プロデューサーの妹尾芳文の3名で舞踊演劇団「カンパニーEAST」を結成。

・EASTの芸術監督に就任。

・1996年、1997年、1999年と、3度の海外ギリシャ・キプロスでのEASTの『王女メディア』（神ひろし主演）公演を、演出振付家としてオールスタンディングの成功と喝采に導く。

<http://j28studio.wixsite.com/east>

■妹尾芳文（プロデュース）：

・劇団昴・石原プロを経て、SEOプロダクションを設立。

・映画化もされたE・M・フォスターの小説『モーリス』の日本に於ける世界で初の舞台化権を獲得、神ひろし主演で2度の上演

・又、[2000年2月9日](#)

付けで、1999年の「日希修好百年祭」で、本場ギリシャでギリシャ悲劇『王女メディア』の約1ヶ月に渡る公演を成した「カンパニーEAST」を代表して、国際親善功労者として、表彰状を授与される。

<http://j28studio.wixsite.com/seopro>

■【神ひろし プロフィール】

●日中英トリリンガルシンガー。ダンサー俳優・振付家・Kindle作家。

●劇場型レンタルライブスタジオ「J28」（新宿）代表。歌とダンスのエンタメ「神ジンパ」毎月開催中。

<http://j28studio.com>

●所属：妹尾プロダクション（妹尾芳文：元、石原プロ）

【実績履歴】

●海外で「王女メディア」主演でブレイク！ニューヨークタイムズ（米国）、ガーディアン（英国）、スコツマン（スコットランド）等世界最大の新聞で性別を超えた『クロスジェンダーなパフォーマー』「日本の現代女形」と絶賛される。

●劇団四季出身。関西学院大学卒。日本ジャズダンス芸術協会・日本振付家協会の理事を務めた経歴を持つ。

【代表作】

●『王女メディア』（原作：エウリピデス）芸術監督：かわらさきけんじ

●『ハムレット』（原作：シェイクスピア）芸術監督：かわらさきけんじ

●ミュージカル『モーリス』（原作：E・M フォスター）演出振付：神ひろし&かわらさきけんじ

●ミュージカル『どろろ』（原作：手塚治虫）台本演出振付：神ひろし

●ダンスオペラ『サロメ』（演出振付：池田瑞臣）

●ダンスオペラ『ニジンスキー』（芸術監督：かわらさきけんじ）

【著作】

●著作「神ひろしのスピリチュアルダンス」で元祖スピリチュアルダンサーと呼ばれている。

●電子書籍「カラオケ本」シリーズ4作、アマゾン連続第1位獲得。

●電子書籍『写真で作るLINEスタンプの作り方ーコロナ自粛・在宅で稼ぐ為にー』・在宅ワーク第1位獲得。

●スピリチュアルミュージカル「転生」「エジプトの王子」「春の雪」はじめ、ミュージカル戯曲多数。

【トピック】

●三島由紀夫の最後の装丁画家「村上芳正」氏やATGの葛井欣士郎氏等伝説の文化人が「ロックするセクシー男性ダンサー・俳優」として支持。

●ディスコプリンス

：ジャズダンス、ヒップホップ、ベリーダンス、日舞のオールジャンルダンサーにして、「ディスコプリンス」と言われる経歴を持つ。

●TV映画多数：

戦隊物復刻版にて、「イナズマン」「仮面ライダー」にゲスト出演していた事が最近、クローズアップされ、ニコ動などで話題に。

●振付：「自衛隊音楽祭」（武道館）他、ミュージックダンスビデオ多数。

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>